

「診断しが」平成28年夏号 No.37 平成28年8月1日発行(年間2回発行)

診断しが



平成28年 夏 号

一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

目 次

会長挨拶	1
無料窓口相談実績	2
定時総会・役員体制	3
委員会報告	5
研究部会報告	10
新入会員紹介	21
中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆さまへ	..	25
事務局から	26



会長挨拶

一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会
会長 田中 清行

この度、一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会の第6代目の会長に就任いたしました田中清行です。

中小企業診断士は、経済産業大臣登録の経営コンサルタントです。私たち中小企業診断士は、今日の厳しい経営環境の中で、さまざまな経営課題にチャレンジされている中小企業経営者様の良き相談相手として、経営全般について適切な診断・助言を行い、力強くアシストいたします。



中小企業診断士はまた、中小企業の創業、経営革新、企業再生、事業承継等を支援する国や県そして中小企業支援機関の諸施策の担い手として活躍が期待されており、その期待に応えるべく日々自己研鑽、相互研鑽に励んでおります。

当協会は、創設以来30年余の歴史があり、中小企業診断士の会員数70数名で構成される会員相互のコミュニケーションがよい協会です。

当協会は、五つのCを基本に事業を進めてまいります。

1. コア・コンピタンス(独自能力)重視し経営資源を集中…多彩なノウハウを持つベテラン診断士から新進気鋭の若手診断士までが研究会等で相互研鑽しスキルアップする
2. コーポレート・ガバナンスの充実…会員相互のコミュニケーション等
3. チャレンジ精神の発揮…クライアント(顧客)の新しい戦略、管理システムの構築、人材育成等にチャレンジ
4. カスタマー・ファースト(顧客第一主義)による価値創造…顧客の課題解決及び国、県そして中小企業支援機関の諸施策の担い手としての役割を果たし期待に応える
5. CSR…環境に配慮し、中小企業の支援のみならず地域の諸問題の解決を目指すの5つです。

中小企業経営者の皆様、経営課題に一人で悩んでおられず、中小企業診断士または当協会にお気軽にお声を掛けてください。私どもをご活用いただき、事業のさらなる発展や事業承継等の課題解決をご一緒に考え、解決して、あなたの企業のよりよい明日を切り開いてまいりましょう。



無料窓口経営相談実績

会長 田中 清行

当協会では、平日の午後1時から午後5時まで、会員による無料経営相談を実施しています。昨年度の相談実績は以下の通りです。

平成27年度 窓口相談実績

No.	日時	相談内容	No.	日時	相談内容
1	平成27年4月7日	経営相談	39	平成27年10月15日	販路開拓・ホテル新規開拓
2	平成27年4月8日	販路開拓	40	平成27年10月20日	補助金等相談
3	平成27年4月15日	開発機の拡販	41	平成27年10月30日	知的資産経営について
4	平成27年4月20日	ものづくり補助金について	42	平成27年11月20日	経営相談
5	平成27年4月21日	創業について(ミラサポ専門家派遣)	43	平成27年11月24日	創業相談
6	平成27年4月23日	持続化補助金について	44	平成27年11月26日	税務相談
7	平成27年4月24日	ものづくり補助金について	45	平成27年11月30日	創業相談
8	平成27年4月28日	ものづくり補助金について	46	平成27年12月3日	経営安定化支援
9	平成27年4月30日	ものづくり補助金について	47	平成27年12月4日	ビジネスプラン
10	平成27年5月7日	ものづくり補助金について	48	平成27年12月11日	税務相談
11	平成27年5月7日	経営相談	49	平成27年12月18日	販路開拓
12	平成27年5月8日	ものづくり補助金について	50	平成27年12月28日	創業補助金
13	平成27年5月10日	創業相談(音楽スタジオ)	51	平成27年12月28日	経営安定化支援
14	平成27年5月14日	創業相談(パン屋)	52	平成28年1月13日	経営安定化支援
15	平成27年5月18日	創業相談(音楽スタジオ)	53	平成28年1月14日	経営相談
16	平成27年6月2日	ものづくり補助金について	54	平成28年1月19日	補助金相談
17	平成27年6月19日	創業について	55	平成28年1月20日	経営相談
18	平成27年6月22日	経理処理について	56	平成28年1月21日	補助金相談
19	平成27年7月6日	創業相談	57	平成28年1月22日	経営相談
20	平成27年7月20日	創業相談(エステ施術・サプリメントの販売)	58	平成28年2月8日	経営相談
21	平成27年7月22日	開発機の拡販	59	平成28年2月13日	創業相談
22	平成27年7月27日	創業相談(飲食店)	60	平成28年2月17日	販促について
23	平成27年7月28日	補助金相談	61	平成28年2月18日	創業相談
24	平成27年8月3日	創業相談	62	平成28年2月19日	ものづくり計画支援
25	平成27年8月25日	創業相談	63	平成28年2月23日	補助金相談
26	平成27年8月26日	販売先との開発契約書作成について	64	平成28年2月23日	創業支援
27	平成27年8月27日	創業について(ミラサポ専門家派遣)	65	平成28年2月24日	創業支援
28	平成27年8月28日	創業相談	66	平成28年2月24日	創業支援
29	平成27年8月28日	創業相談	67	平成28年2月26日	創業支援
30	平成27年9月2日	経営相談	68	平成28年3月4日	創業支援
31	平成27年9月4日	経営計画について	69	平成28年3月7日	創業支援
32	平成27年9月11日	創業支援	70	平成28年3月8日	創業支援
33	平成27年9月17日	広報相談	71	平成28年3月9日	ものづくり相談
34	平成27年9月18日	新規事業について(許認可など含む)	72	平成28年3月10日	創業支援
35	平成27年9月24日	マーケティング相談	73	平成28年3月10日	補助金相談
36	平成27年10月6日	創業支援	74	平成28年3月14日	補助金相談
37	平成27年10月8日	資金繰り相談	75	平成28年3月29日	創業相談
38	平成27年10月15日	経営計画について			



定時総会・役員体制

第5回(平成28年度)定時総会の報告

滋賀県中小企業診断士協会会員
若島 浩文

平成28年5月14日(土)の午後3時から、コラボしが21にて第5回定時総会が開催されました。会員総数75名のうち出席者38名、委任状によるものが26名の合計64名の出席となりました。



廣田会長からの挨拶に続いて、滋賀県中小企業支援課の武村課長から祝辞が述べられました。

第1号議案(平成27年度事業報告)と第2号議案(平成27年度収支決算)について、それぞれ鐘井副会長と田中副会長から報告・説明がなされました。続いて土山監事から監査報告があり、適正に執行されていた旨の報告がなされました。両案とも承認・議決されました。

第3号議案(平成28年度事業計画)と第4号議案(平成28年度収支予算)については田中副会長から説明がなされ、承認・議決されました。



第5号議案の理事および監事の改選が承認され、新しく選任された田中新会長から就任の挨拶が述べられました。

提案された全ての議案の審議が終了し、引き続いて本部会長表彰代行授与が執り行われました。最後に玉木常任理事から閉会のことばが述べられ、午後4時に定時総会は終了しました。

滋賀県中小企業診断士協会 平成 28 年度役員体制

平成 28 年度 5 月 14 日の総会における役員、委員会体制は以下の通りになっております。

●役員

会長	田中清行				
副会長	大石孝太郎	田畑一佳	鐘井 輝		
専務理事	川北日出夫				
常務理事	松島明男				
理事	玉木幸夫	山田人志	山本善通	下村裕彦	服部直幸
	仲西貞之	西村剛史	山本邦博	若島浩文	

監事	土山嘉雄	大谷武重
----	------	------

相談役	大岡敏孝	廣田光政
-----	------	------

●常任理事会

常任理事会	田中清行	大石孝太郎	田畑一佳	鐘井 輝
	川北日出夫	松島明男	土山嘉雄	大谷武重

●委員会

委員会	委員長	委員				
企画・広報	大石孝太郎	五十田光宏	川北日出夫	田畑一佳	山本邦博	若島浩文
組織体制	田中清行	田内孝宜	西村剛史	服部直幸	若島浩文	
専門分野研究	川北日出夫	仲西貞之	松島明男	三宅裕之	森部修	若島浩文
		河原進吾	山口智之	下山拓		
会員サービス (実務実習)	田畑一佳	伊藤友重	田内孝宜	玉木幸夫	土山嘉雄	西村剛史
		森部修	山本邦博	若島浩文		
厚生	鐘井 輝	下村裕彦	仲西貞之			

●個人情報保護

個人情報保護	管理者	取扱責任者	取扱担当者	苦情相談窓口	監査責任者
担当者	川北日出夫	大石孝太郎	小山敦美	田中清行	土山嘉雄



組織体制委員会

田中 清行(委員長)、田内孝宜、
西村剛史、服部直幸、若島浩文

平成28年度取組方針

1. 滋賀県中小企業診断士協会が、強いサッカーチームのように経験豊富なベテラン診断士から新進気鋭の若手診断士までがお互いに切磋琢磨しながらチーム力で戦える、より強い組織づくりを目指します。
2. そのために、皆が十分にコミュニケーションを取り合える、風通しのよい組織風土づくりを行います。それには、事務所内の3Sが基礎になりますので、書類の整理・整頓等を進めます。
3. 地域における行政、中小企業支援機関、大学等の関係機関との高密度の連携を推進します。

会員サービス強化委員会活動報告

田畑一佳(委員長) 伊東友重 田内孝宜 玉木幸夫
土山嘉雄 西村剛史 森部修 山本邦博 若島浩文

会員サービス強化委員会では、実務従事のポイントが取得しにくい中小企業診断士の方に、本年度も以下の要領で実務従事の機会を提供させていただきます。

◆日程

- ・第1クール:平成 28 年 9 月 10 日(土)～平成 28 年 12 月 18 日(日)の間の 6 日間
- ・第2クール:平成 29 年 1 月 9 日(月祝)～平成 29 年 3 月 20 日(月祝)の間の 6 日間

◆対象者:中小企業診断士

◆参加費用:滋賀県診断士協会会員(10,000 円) それ以外の方(30,000 円)

◆定員:各クール 24 名(第 1 クールと第 2 クルールの重複も可能です。)

◆診断先企業:各クール4社を予定しています。

◆詳細日程 ※主に土日を主体に考えておりますが、平日になる場合もあります。

	第 1 クール	第 2 クール
オリエンテーション日	平成 28 年 9 月 10 日 (土) 14:00～16:00	平成 29 年 1 月 9 日 (月祝) 14:00～16:00
①準備	コラボ滋賀 2 1 会議室 ・グループ分け及び担当指導員紹介 ・診断の進め方についての説明 ・報告書の作成方法の説明 ・グループ毎の日程説明	
②ヒアリング	・担当指導員同行の下でヒアリング実施 (平日の場合あり)	
③経営診断	・各グループで実施 (主に土日とメールでのやり取り)	
④経営診断		
⑤経営診断		
⑥診断報告会	・平成 28 年 12 月 18 日までに 担当指導員同行の下で実施 (平日の場合あり)	・平成 29 年 3 月 20 日までに 担当指導員同行の下で実施 (平日の場合あり)

◆平成 27 年度の実績

昨年は6社の企業様の診断をさせていただきました。全ての企業様から「とてもよかった。作成いただいた報告書は、これからの経営の指針にしていきたい。」など、お褒めの言葉をいただきました。また、実習生からも「非常に内容の濃い実習であり、自分のスキルアップにつながった。」という声をいただいております。参加者全員にとって、とても有意義な実習となっております。みなさまのご参加を心からお待ちしております。

専門分野研究委員会の取り組みについて

川北日出夫(委員長)、河原進吾、下山拓、仲西貞之、松島明男、
三宅裕之、森部修、山口智之、若島浩文

1. 専門分野研究部会の活動状況 (2016/7/31 現在)

研究部会は、会員間の連携強化とともに情報・ノウハウの共有やスキル向上を通じて、支援のQCDを向上させ、協会としての事業受託の機会を増やそうとする活動です。昨年度あたりから新部会の立ち上げや部会の会員数の増加、研究会開催頻度が増える等、熱心に研鑽に励む活動が行われています。

研究部会名	開催日	取り組み概要
知的資産経営	4/10, 5/15, 6/19, 7/17	知的資産経営による戦略策定・経営改善、評価指標の研究
国際マーケティング	8/23	海外展開に関する理論・ノウハウ
企業組織活性化	6/24, 7/28	持続化補助金支援、出版企画等
BCP	6/25, 7/9	事業受託に向け手法・スキルの確立
事業再生支援	4/20, 5/18, 6/15, 7/20	経営安定化、改善計画策定の事業受託を支える研鑽
ものづくり	4/22, 5/20, 6/17, 7/15	支援スキル向上、セミナーの実施
利益ナビゲーター	4/26, 6/21	損益構造の改善、事例研究等
事業承継	4/13, 5/11, 6/8, 7/13	業務受託を目指したスキル向上
創業支援	7/2	創業スクールの企画・実施
アグリビジネス	8/19 から活動開始予定	農業経営支援のスキル確立
地域経済分析	9月より活動開始予定	RESASの分析・活用手法研究

2. 今年度の取り組み予定

1) 「診断士の日」関連イベント

11月4日が「診断士の日」として制定され、その前後で診断士のブランド向上のための様々なイベントが全国の診断士協会では計画されています。

滋賀県協会では、研究部会によるセミナーや相談会等の催しを、その期間に集中的に開催し、WEBサイト、ML、パンフレット等で、その内容について積極的に情報発信することで、診断士のスキル、支援メニュー等についての認知度向上、ひいてはブランディングに結び付けていきたいと考えています。

現在、知的資産経営、ものづくりのセミナー、BCPの無料相談等を計画中です。他の研究部会からもアイデアを出していただき、更に充実させていきたいです。

2) シガネット研究会

毎年、新入会員の事例発表や講演・意見交換会等で盛り上がるシガネット研究会ですが、今年は12/10(土)に開催を予定しています。皆さまからの積極的な企画についてのご意見や参画を期待しています。

企画広報委員会の取り組み

大石孝太郎(委員長)、田畑一佳、
五十田光宏、川北日出夫
野々山 寛、山本邦博、若島浩文

1. 平成 27 年度の取り組みと反省

- 1) 「診断しが」を年2回発行した。
- 2) 滋賀県支部活動紹介記事
(田中清行会員、田畑一佳会員)



平成 28 年 7 月会議のメンバー

2. 平成 28 年度 活動計画

- 1) 「診断しが」の編集を見直し、増えた研究部会の魅力が伝わる構成とする。
- 2) 新たな当協会の中期ビジョンの原案を作成する。
- 3) 当協会の新パンフレットを9月末までに作成する。
- 4) HP の充実を図るため、「診断しが」と連動して、各研究部会の活動について HP で情報発信していく。
- 5) 各研究部会の中に広報委員を作っただき、タイムリーな情報発信を行う。

2016年厚生委員会の取り組み

鐘井輝(委員長)、仲西貞之、廣田光政、山本善通、下村裕彦

厚生委員会の、前期実績および今期の状況を報告します。

〈前期2015年度実績〉

1. 8月に台湾視察研修実施。

鐘井の紹介で台北、台南を訪問。遠東百貨店(ジャパンフェア)、台南市工商発展投資促進会参加者2名、インベスト台湾・交流協会等訪問。ローカル会計事務所との連携を実現



台南市林百貨店

2. ゴルフ交流会を年3回実施。毎回出席者が少ないので、各位の参加促進および滋賀県等の民間会社、行政等にも呼びかけて活性化していく。なお、本年度には衆議院議員大岡氏の冠カップを実施。

平成27年 8月 5日 甲賀カントリー 山本 森部 鐘井 藤井(環境保全協会)

平成27年10月18日 名神八日市 4名参加

平成27年11月29日 大津カントリー 大岡代議士企業後援会と共催 21名参加

〈今期2016年度計画〉

1. 2016年9月海外視察実施予定

中小企業の国際化支援を視野に入れ フィリピン、台湾等(ジェトロ・経済団体・地方政府等訪問、マーケットリサーチおよび海外企業への診断事業の検討) 現地人脈探索中 連携機関作り、HEWTECH PHILIPPINES CORP.の日本人担当者案内による現地訪問

2. ゴルフ交流会

平成28年 4月 大津カントリー 3名参加

平成28年11月 大岡代議士企業後援会と共催コンペ 京阪カントリー

3. 国際マーケティング研究会

2016年研究会開催日 8月23日(水) 18時～ 電線メーカーのアジア進出・展開

中国進出の、立ち上げ、運営、展開、のご苦労、留意点および昨今話題のTPPや規制、中国の生活模様等、具体的な講演



知的資産経営研究部会

リーダー 大石 孝太郎

1. 知的資産経営研究部会メンバー

平成 28 年度の研究部会メンバーは、次の 21 名である。(敬称略、順不同)

五十田光宏、川北日出夫、田中清行、川口洋美、佐々木一幸、田畑一佳、南山賢悟、松島明男、西田晃一、野々山寛、三宅裕之、黒川勝利、若島浩文、山本邦博、森部 修、佐々木勝也、藤村嘉伴、河原進吾、笠井智美、広田光政、大石孝太郎



2. 主な活動内容

① 例会活動

原則として、毎月第 3 日曜の午前10時より例会を開催している。

② 実践活動

個別企業の知的資産経営報告書の作成を行っている。作成を支援した企業様の広報支援にも、今年度は取り組む。

③ 公開セミナー

年に 1 回、企業、金融機関等を対象に、知的資産経営セミナーを開催している。今年度は、11 月をセミナー集中月間として、他の研究部会と連動して、開催予定である。

④ 今後の取り組み

平成 28 年に入り、新たな企業評価手法として、ローカルベンチマークが公開された。また、中小企業等経営強化法が制定された。ローカルベンチマークや、中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画認定を受ける時には、知的資産経営の知識やまとめ上げるノウハウが必須である。

私たちは、知的資産経営報告書の作成だけでなく、こうしたローカルベンチマーク活用、経営力向上計画認定支援も全面的に取り組んでいく。

事業再生支援研究部会

リーダー 田中 清行

1. 事業再生支援研究会メンバー(メンバー以外の方もオープン参加できます)

五十田光宏、伊藤友重、川北日出夫、佐々木一幸、佐々木勝也、下村裕彦、田内孝宜、田中清行、田畑一佳、土山嘉雄、仲西貞之、西村大、野々山寛、藤村嘉伴、松島明男、南山賢悟、森部修、山本邦博、若島浩文、山元岳司、鳥塚祐史、河原進吾、中川学、下山拡、北村信之、黒川勝利、山口智之 (順不同)

2. 平成28年度の活動について

原則、毎月第3水曜日の18時から「コラボしが21」で本研究会を行っています。

平成27年度から滋賀県信用保証協会から「経営安定化支援事業」を当協会が受託し、研究会参加の会員診断士が業績不振の中小企業の経営診断、経営最善指導を行っています。経験の浅い診断士はサブで入って実務経験を積めます(実務ポイント取得可)。

平成28年度からは、開業後数年の小規模企業を支援する「創業支援強化事業」も加わりました。さらに今年度は経営診断を行った先で事業計画を立てる支援をする「経営改善計画策定支援」事業へ移行するケースも増えています。

本研究会は、案件を担当した会員が診断事例を発表し、研究会参加者と意見交換する形で進めています。経験豊富なベテラン会員から新進気鋭の若手会員までそれぞれの診断手法を披露しますので毎月それを学べます。活発な議論が行われますので相互研鑽もできます。その結果、現在は毎回20数名が参加する人気研究会になっています。



企業組織活性化研究部会

リーダー 西村剛史

1. 平成 28年度これまでの活動内容

第 15 回企業組織活性化研究部会(6 月 24 日 大津市市民活動センター)

参加者 4 名

「研究部会で出版するぞ！」テーマの選定など

2. 平成 28 年度活動番外編

2 月 1 日に 40 人を超える方々にご参加いただき「小規模事業者持続化補助金合同説明会」を開催した(主催は西村経営労務管理事務所)。研究部会のメンバーにもこの説明会にご参加いただくなど、研究部会メンバーで約 30 社の持続化補助金申請支援を行った。また、5 月 8 日に合同検討会も開催して、8 社の事例検討を行い、持続化補助金申請支援のスキルを共有した。

3. これからの活動計画

研究部会で出版できるような活動を今後も継続していく。滋賀県内の各商工会議所などの公的機関、規模別に経営者へのヒアリングを行い、テーマの選定、ターゲットとする読者層、および今後の進め方等、さらに検討しながら進めていく。

小規模事業者持続化補助金合同説明会 (2・1)



小規模事業者持続化補助金
合同検討会 (5・8)



ものづくり研究会 活動報告

リーダー 川北日出夫

1. ものづくり研究会について

2015年9月に、ものづくりや、ものづくり企業の支援に興味を持つメンバーで活動をスタートしました。製造業だけでなくIT、サービス、製造小売等、「ものづくり」を広く捉えています。

現在のメンバーは、川北 日出夫、河原 進吾、北村 信之、住田勝、田内 孝宜、田中清之、田畑 一佳、玉木 幸夫、西田 晃一、西村大、野々山 寛、廣田光政、松島 明男、南山賢吾、三宅 裕之、森部 修、若島 浩文（五十音順）、の17名です。

2. これまでの活動内容

毎月第3金曜日 18:00 から JR 南草津駅すぐの草津市民交流プラザで開催しています。

- ① 自由発表:各自の経験、事例や関心事について紹介して議論します。ビジネスモデル、織機の構造・開発の面白さ、心理学とコーチング、林業のビジネスプラン、外国人実習生の実態、IoT やストレスと経営者等、毎回興味深い話が聞けて、診断士としてのビジネスの可能性等、活発な議論を行っています。
- ② テーマ研究:関心の高いテーマについて、講師役からの解説、質疑応答、議論をします。これまでに、ABC、BSC、海外展開、実験計画法等を取り上げました。
- ③ ものづくりサロン:支援に関する悩み等について、フリーディスカッションします。これまでに、コスト低減、PDCA、5S の指導方法について議論してきました。
- ④ メニュー開発:提供できるサービスのリストを作り、支援活動に繋げていきます。



公開セミナー

外部への情報発信として、第1回公開セミナーを3/18(金)に開催しました。

招待講演を、研究者であり経営者であられる金岡克弥氏に、「人型重機で世界を変える 株式会社人機一体の構想」と題して、人型重機ロボットの研究と実用化に対する思い、会社のビジョン等について熱く語っていただきました。限られた準備期間でしたが、集客と反応に手応えを感じることができました。



3. 今後の活動について

今年度は、公開セミナーに力を入れて2回の開催を計画中です。

1回目は、イノベーションに成功された企業様の発表、その成功要因や支援メニューについて診断士からの発表等の内容で、11月4日の「診断士の日」関連イベントとして開催します。2回目はワークショップや相談会に発展させたいと中小機構や大学のIM等とも意見交換をしています。

当会では積極的に参加いただける方を募集中です。興味のある方のご連絡をお待ちいたします。

利益ナビゲーター研究部会

リーダー 土山 嘉雄

I. 利益ナビゲーター研究部会メンバー

伊藤友重、大谷武重、河原進吾、田畑一佳、戸取正明、西村大、
松島明男、若島浩文（メンバー以外の会員、賛助会員も参加できます）

II. 研究部会の目的について

今年度は2ヶ月に1回のペースで研究部会を開催しています。企業が何としても年間の利益計画を達成するためには、「シンプルで確実に儲ける仕掛け」が必要と考えます。

本研究会の目的は、P/L 損益構造の唯一の可視化手段とされる「損益分岐点図表」(米国、C. E. Knoepfel 提案) と、これをさらに分かりやすくチャート化した新規「利益ナビゲーター」を併用して、財務の視点 KPI に基づく具体的な経営支援を行うことです。

「利益ナビゲーター」を活用すれば、①損益分岐点売上高や、②目標利益達成に必要な売上高、あるいは、③固定費削減時の利益率の変化などを、複雑な数式や公式に頼ることなく簡単に求めることができるので非常に便利です。

つまり この両図表を活用することで、簿記や会計を知らない経営者でも、自社の利益をうまくコントロールできるようになり、少なくとも債務超過や倒産などの重大な災難を未然に防止できることが期待されます。

III. これまでの活動内容

これまでの主な活動内容としては、企業損益構造の種々の改善方法や改善事例、事業計画作成の考え方、損益分岐点の業種別特徴比較などについて紹介し、議論や質疑、フリートークキングを交えながらレベルアップ活動を行ってきました。

IV. 今後の予定について

今後も2ヶ月間隔で研究部会を開催する予定です。特に、売上不振や利益率の低い中小企業に対して有利に働く経営(利益)レバレッジ(Operating Leverage)の導入や、B/Sにおいて自己資本利益率ROEの増幅倍率を示す財務レバレッジ(Financial Leverage)の効用などについても紹介・検討を通じて相互レベルアップを図る計画です。

また、各メンバーがこれまで経験した支援事例を紹介し合い、その事例のさらなる利益率向上策について意見交換やアイデア提案を行うことなども予定しています。

本研究部会では、メンバー以外の先生方や賛助会員の方々にも開催を案内しますので、関心をお持ちの方々には多数参加されるようお勧めします。

以上

事業承継研究部会

リーダー 松島 明男

1. 事業承継研究部会メンバー

五十田光宏、伊藤友重、大谷武重、川北日出夫、佐々木一幸、佐々木勝也、下村裕彦、田中清行、田畑一佳、玉木幸夫、仲西貞之、西田晃一、服部直幸、廣田光政、三宅裕之、森部修、山本邦博、河原進吾、中川学、北村信之、黒川勝利、山口智之、野々山寛、竹村義治、山本善通、大石孝太郎

(メンバー以外の方のスポットでのご参加も大歓迎です。)

2. 主な活動内容

今年3月にスタートした新設の研究部会です。

毎月第2水曜日 18:30~20:00 (@コラボ 21 3F またはフェリエ南草津 5F)

「親族内承継」、「親族外承継(従業員等/第三者)」あるいは、事業承継に関連する各種の法律や相続税・贈与税など税制の知識、具体的な事業承継計画の策定など、法律や財務、人事組織など経営に関する様々な項目について学び・研鑽を通して、事業承継支援に対する実践的な能力を培っていくことを目指しています。これまでに5回の研究会を実施しました。

各研究会で実施した学習テーマは

第1回～事業承継の現状把握と主な関連施策・事業承継計画概要

第2回～事業承継における家族会議のポイントⅠ

第3回～事業承継における家族会議のポイントⅡ

(ビデオ「NHKクローズアップ現代：事業承継に関する録画」)

第4回～非上場株式の評価と相続税・贈与税の仕組み・納税猶予制度

第5回～株式評価の解説・事業承継の法律面での検討ポイント

3. 今後の計画

当面の間は、事業承継支援への対応能力を獲得するため、事業承継に関する様々なテーマへの学習を継続します。メンバーの中で、診断士資格に加えて他の士業資格(税理士・弁護士・司法書士等)を持っておられる方や金融機関に勤めておられる方、実際に事業承継支援の経験のある方等には関連知識や情報のご提供、講師役の引き受けなど、今後ともご協力をお願いします。

今後、各商工会議所、商工会、金融機関、事業引継ぎセンター等とのコンタクトを深め、事業承継セミナーや事業承継支援の実務対応の機会を得るとともに、これらの方々との連携を深め、中小企業の事業承継の様々な支援活動に携わる人材を輩出していくことを目指します。

「非常事態でも事業経営を継続するために」を主題とするBCP研究会

リーダー 玉木幸夫

1)活動の概要

本年4月14日21時26分熊本地方を襲う震度7を観測する地震が発生、3カ月が過ぎた今、被災地では、相次ぐ豪雨禍にも悩まされて、いまだ復旧目途が立たない状況の報道が続いています。何時発生するか知れない災害に対して、生活及び事業を守り、緊急時に行う行動や緊急時に備えておく対応を、あらかじめ平常時から策定しておき、事業継続計画(BCP)を取り決めておくことが大変有効であると言われています。

滋賀県中小企業診断士協会では事業継続計画策定について専門性を駆使しながら支援するために、本年度も社会的事業責任の高い企業団体様や、意欲高い個別事業者様への事業体に合ったBCPを構築することをテーマに専門家の育成に向けて研究会を開催しております。

本年の研究会は6月25日、7月9日に開催し、昨年度の滋賀県中小企業中央会様からの受託により支援させて頂いた2つの企業団体(組合)様と個別の事業2社への支援事例を基に、その充実度、効果性、策定課題等情報交流しながら研鑽を終わっております。陣容体制は昨年の専門家研修済み登録12名に本年2名を追加、14名での支援体制に強化することが出来ました。

2)BCP策定の目指すところ

平常時のBCP策定で「転ばぬ先の杖」、災害発生時には「その時どう動く」

3)滋賀県BCP策定運用の手引書紹介

事業継続計画(BCP)の策定、様式活用、運用のステップについて概要を解説します。策定指針、手引書では様式を活用し、容易に事業所に効果的なBCPを策定する、そして運用することが出来るように手順化されています。

各ステップにおいては「BCP様式類一覧表」による様式を利用する事で作成ができるようになっており、作成を終われば事業所の事業継続計画として冊子まとめが出来るようになっています。

BCP策定に関しては滋賀県中小企業診断士協会にお気軽にお問い合わせください。

アグリビジネス研究会

リーダー 川北日出夫

1. アグリビジネス研究会について

農業問題および食料問題は、根本的な問題となっています。TPP(環太平洋連携協定)の影響も懸念され、外部環境が大きく変わろうとする中で、どのようなビジョンを描いて持続的な成功を目指すか、農業経営者、農家、これから農業に就業しようとする人等、すべてにとって戦略的な取り組みが求められていることは間違いありません。このプロセスはまさに診断士の得意としている領域です。実際に、診断士に経営の視点から農業経営の高度化に対する支援を期待する声もお聞きしています。

しかしながら、農業独自の事情やこれまでの制度、業界事情等、多くの診断士にとってこれまであまり馴染みの無かった知識やノウハウも必要になることも事実です。それらを学び、かつ総合的な情報の収集、共有化、メンバーや外部との連携強化を図る場として新たな研究会を立ち上げることにしました。

以前、「6次産業化研究会」という研究部会がありましたが、数年前に活動を休止した状態でした。今回は「6次産業化」や「農商工連携」といった枠に囚われず、林業、漁業等も視野に入れ、純粋な農業だけでなく加工、流通も含めた広い意味での「アグリビジネス」を研究対象としていきます。

初年度の活動としては、滋賀県農業協同組合中央会(JA)から委託が予想される農業経営高度化のためのアドバイス業務に関するスキル向上を目指した活動を考えています。農業者支援、特に集落営農の事業者支援の手法・ツール等についてメンバーのスキルアップを行い、当研究会が、診断士協会が事業を受託する際の受け皿となることを目指します。

2. 今後の予定

第1回目の研究会を、以下の日程で開催します。

日時:2016年8月19日(金) 18:00 ~ 20:30

場所:草津市立市民交流プラザ (JR 琵琶湖線南草津駅すぐ、フェリエ南草津 5F)

内容:集落営農の支援、財務診断のポイント

今後の進め方についてのディスカッション

ご関心のある方の、積極的な参画をお待ち申し上げます。

その後は、2~3ヶ月に1回のペースで例会を開き研鑽を積んでいきます。

原則として第3金曜日 18:00 開始で、草津市立市民交流プラザを会場とする予定です。

創業支援研究会

リーダー 山本 邦博

1.創業支援研究会について

この度、2016年7月に創業支援研究会を立ち上げました。研究会の大きな目的は、滋賀県の「儲かる」創業者を多く輩出し、滋賀県を元気にすることです。現在の日本は、開業率よりも廃業率のほうが高く、中小企業が年々減っている状態です。創業支援研究会では、開業率を高め、事業再生研究会・事業承継研究会など他の研究会との協働で、廃業率を低くすることが出来れば、滋賀県は必ず元気になります。

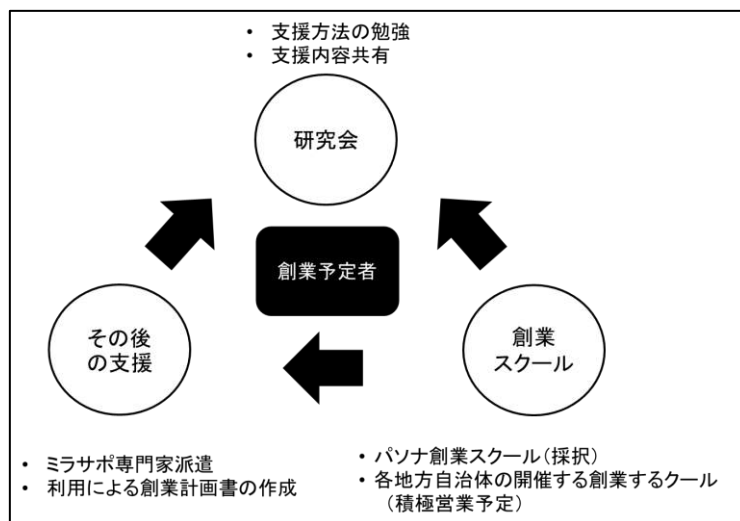
そのため、研究会では、「創業支援方法を学び」、「創業スクール講師を養成し」、「創業者への支援を継続すること」を実施し、創業予定者にバリューを出して行く予定です。

2.今後の活動

中小企業診断士協会で、平成28年度地域創業促進支援事業女性起業家コースを受託することが実現したので、研究会で創業スクールをどのように開催していくかを決定していきます。また、八日市商工会議所の創業スクールについても、研究会で受託する予定です。

3.会員募集

当研究会では、研究会に参加していただける方を募集しています。創業支援に興味のある方、講師の経験を積みたい方などは特に、参加をお勧めします。また、当研究会では、独立系診断士だけでなく、企業内診断士にも活躍可能な機会が提供できるよう土日に開催しています。これを機に、企業内診断士の方の積極的なご参加もお待ちしております。



創業支援研究会の活動の流れ

国際マーケティング研究部会の近況と今後

リーダー 仲西貞之

(主旨)

日本における、少子高齢化、人口減少、事業承継での後継者不足、空き家増加、中小企業の廃業等、成熟国家日本の抱える構造的な課題が顕著になっています。

我々診断士は、このような課題に果敢に取り組むとともに、大きなリスクはあるがチャンスも広がる海外でのコンサルタント活動の強化、知識の深化、経験値の拡大、交流の進展に向け、国際マーケティングの重要性が叫ばれています。

ここに滋賀県中小企業診断士協会として、診断士の国際化、グローバル化の一助として研究部会を立ち上げ、運営しています。

(これまでの活動)

こんにちまで、2回にわたるタイ・バンコクでの研修で、バンコク・ジェットロでの現地情報収集、地元企業や金融機関訪問・意見交換で、見分を広げてきました。

台湾での当地コンサルタントとの交流、行政機関との連携にも取り組んでおります。

さらに年1回の国際化をテーマとした講演会を行い、2015年度はイスラム教の「ハラール」についての講演で、見分を広めるとともに、ビジネスチャンスも探ってきました。

(今年の活動)

9月に3泊4日で、フィリピン・マニラを訪問し、一部上場企業の電線メーカー、平河ヒューテック(株)様の医療用チューブ工場の見学、同じく一部上場企業の電子部品商社、ダイトエレクトロン(株)様との流通情報の意見交換、さらにはマニラ・ジェットロでの現地情報の収集を行うとともに、現地の観光、飲食、ゴルフ等で参加6名の先生方と行動をとめます。

さらに8月23日には、坂東電線(株)の宮坂社長をお呼びし、コラボしがで講演を行っていただきます。宮坂氏は中国・東莞での電線工場の運営、事業展開に活躍されたそのご経験、見識をお聞きします。是非参加ください。

(要望)

診断士の国際化、コンサルタントとしての実質的な貢献には、知識だけでは不十分です。特に現地での赴任、生活、食事、コミュニケーション、事業立ち上げ、運営、リスク対策、規制対処、人事等の経験ある診断士の部会への参加は貴重です。そのような方の参加とともに、これから国際的な診断士を目指されたい有志、実情を知りたい診断士の方々の参加を熱望します。

地域経済分析研究会(RESAS 研究会) 新設予定のご案内

発起人 伊藤友重

1.地域経済分析研究会(RESAS 研究会)メンバー

これからメンバーを募集いたします。広く募集します。奮ってご参加ください。

参加にご質問やご興味のある方は伊藤友重 < tom-ito@hokusetsum.com > までお問い合わせください。連絡お待ちしております。

2.背景

地域経済分析システム(RESAS)は、内閣府や経済産業省では、地方創生の一環でデータに基づく政策提言の柱と位置付けされています。自治体の関心は高く、このデータ分析の領域は今後も国策として重要な位置づけを占めており、本研究会ではそのスキル習得に努めます。



3.研究会の目的

研究会での活動を通じ、会員が個々のコンサルティングで活かせるスキル、知見を身に着けることを目的とします。

地域経済分析システム(RESAS)等を利用しながら、地域データの見方、分析手法等を学びます。

4.内容、カリキュラム

テキスト等はないので、実際にシステム利用しながらの体験学習を通じて自己研鑽します。データを見る視点では各専門家の知見が生きてくると思います。

ファシリテーターを配置しての参加者のディスカッション形式で進行します。

また年1~2回程度は外部から専門家を招いての講演を聞く機会を持ちたい。

【全体2時間：説明 20 分、操作練習 40 分、ディスカッション 1 時間】

5.平成28年度の活動予定

9 月第 2 週頃より活動開始。毎月第 2 金曜日(予定)。

南草津付近の会場で開催(予定)。



新入会員紹介

氏名 : 藤村嘉伴(ふじむらよしも)
1977 年生まれ
住所: 京都府京都市左京区
連絡先: メールアドレス prefujimura@hotmail.co.jp



資格等 : 中小企業診断士、社会保険労務士等

皆様、はじめまして。昨年より入会させて頂きました藤村嘉伴と申します。
現在中小企業診断士として、中小企業の経営に資すべく滋賀県を中心に活動しております。

得意分野については特に限定しておらず、それぞれの企業の実態に合わせた支援を心掛け、ニーズのあるところに出没しております。

今後については人口の減少が見込まれる地方において、生まれるであろう事業機会を企業と共に模索し、実態のある活力を生み出すことを目指しています。

氏名: 池淵 ゆかり(いけぶち ゆかり)
寅年生まれ 大阪府堺市在住
住所: 大阪府堺市北区南花田町352-9
mail: bucchi_mail@me.com
電話: 090-3429-2505



4 月より入会させて頂きました池淵ゆかりと申します。

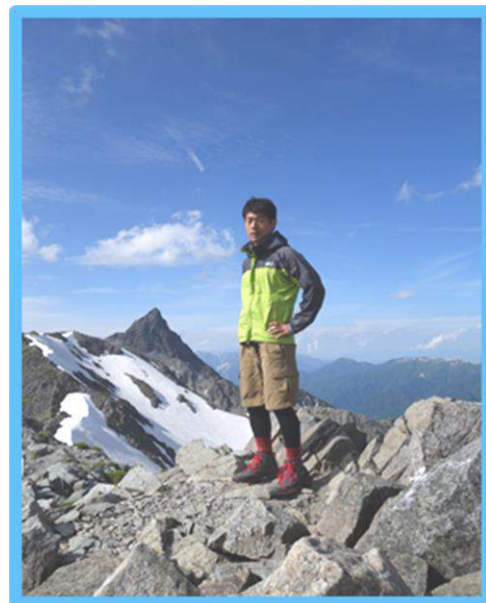
2012 年に診断士登録後、2015 年 5 月に独立しました。本年 4 月より、滋賀県よろず支援拠点にてコーディネーターとして週 3 回勤務しております。なにぶん、滋賀には土地勘もなく不慣れなために滋賀県協会に入会させて頂いたのですが、早速にも皆さまにお力添えをいただき、心強い限りです。

お世話になりました皆さまには、この場をお借りしてお礼申し上げます。独立診断士としてはまだまだ未熟ゆえ、色々とご迷惑をお掛けすることもあります。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

氏名	たうち たかのぶ 田内 孝宜	連絡先	090-6554-5984 tauchitakanobu@gmail.com
所属	ポルト コンサルティング Porto Consulting	専門分野	CSR、経営戦略、広報戦略 経営安定化支援
生年月日	1983.11.29	資格	中小企業診断士 第2種電気工事士（試験合格）
住所	草津市	趣味	テニス、山登り

初めまして。草津市出身の田内孝宜です。
平成20年に中部電力株式会社に就職し、
9年間名古屋で生活をしていました。

平成28年4月から地元である滋賀県に貢献するため、実家のある草津市で創業しています。現在は、中小事業者の皆さまの「経営安定化のご支援」や「補助金獲得のご支援」をしています。



今後は、地元滋賀県の魅力を世界に発信できるお手伝いをしていきたいと考えています。

学生時代からテニスをしており、現在では中小事業者の皆さまのご支援をする傍ら、テニスコーチとして修行を重ねています。心と体の両方の健康を大切にしつつ、今後も皆さまのお役に立てるよう頑張っております。

氏名:鳥塚 祐史(とりつか ゆうじ)

昭和51年生まれ

所属:ZEAS合同会社

住所:〒601-8352

京都府京都市南区吉祥院西浦町 121 番地

事業内容・専門分野:

CRS ハンズオン支援(現在、動画製作事業支援)

整体業

はじめまして。今年から生まれ故郷の滋賀で協会に所属させて頂きました新米診断士の鳥塚といいます。五箇荘⇒近江八幡⇒彦根⇒京都⇒東京⇒神奈川⇒東京⇒栃木⇒東京⇒京都⇒京都から滋賀に通うという経路をたどっております。吉幾三さんの『俺ら東京さ行くだ』を聞きながら東京に行った 1999 年から早 17 年。いろんなことがありました。

はじめ就職した社会保険事務所のオーナーから、データベースの開発を任命され、顧客管理のソフトを作りました。メモ機能や領収書発行、さらには契約書の印刷まで社員さんが便利に使えるように改良することが楽しくて結構役立ったようで社長賞も頂きました。縁あってその関係で金融会社、司法書士事務所、弁護士事務所で債務整理の計算ソフトや顧客管理、人材採用などを行い順調でしたが、あるとき、リーマンショックがやってきて、所属していた個人の弁護士事務所に債務整理バブルがやってきました。

バブルはいろんな人を引き付け組織がおかしくなりついに崩壊しました。この経験から診断士を目指し、理念がないと組織は崩壊すると学びました。事業再生から起業支援、自社(自身)を振り返り気づきを与えられるような診断士を目指したいと思います。浅学菲才の身で勇気ある社長に何が意見できるのかわかりませんが、皆様のご指導を仰ぎ、少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



氏名：山元 岳司（やまもと たけし）
1965年 滋賀県草津市生まれ
所属：ブレイン経営コンサルタント 代表
住所：

（自宅）滋賀県守山市
（業務拠点）〒607-8080

京都府京都市山科区竹鼻竹ノ街道町 84-19
ドリームハイツ宮川 102 号

連絡先：電話番号 075-582-4340
携帯電話 090-8987-4970
メールアドレス y_take_shi@ybb.ne.jp

資格等：中小企業診断士、1級土木施工管理技士

専門業種：建設業

経験業種：建設業、製造業、卸売業、建設コンサルタント業



皆さま初めまして、2016年5月に入会しました山元岳司です。

私は大学院卒業後、滋賀県庁で土木技術職員として17年間勤務しました。退職後の2013年に中小企業診断士資格を取得し、現在は前職の経験を活かし“現場の分かる診断士”として建設業を中心に活動しています。

これまでの活動は大阪や兵庫の企業が中心でしたが、今後は、地元である滋賀県でも積極的に活動していきたいと思っています。まだまだ不慣れや経験不足の面もありますので、会員の皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆様へ

当協会会員は、経営革新セミナー、創業塾などのセミナー、講演会、研究調査等の企画、実施まで責任を持って実行します。また、商店街などの中小の集積から個別企業まで、多くの業種の経営計画の支援や実務支援等を現場で行っています。企業内研修、団体研修、専門家の派遣等でも多くの実績があります。当協会会員には、中小企業診断士だけでなく、弁護士、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、ISO9000,14000 等審査員、情報システム、不動産鑑定士、など他の資格者も擁する人材の宝庫でもあります。

専門家とのマッチング、費用のご相談など、無料窓口相談で行っていますので、経営に関することなら、お気軽にご相談ください。



無料経営相談窓口

当協会では、平日の午後 1 時より午後 5 時まで、中小企業診断士による無料経営相談を実施しています。相談日と相談担当者は、当協会ホームページで公開しております。経営者を始め、営業担当者や創業を考えている方、連携を求めておられる方など、多くの方に安心して利用いただいています。特定の分野での専門家をお探しの場合は、電話やメールであらかじめご予約していただくことも可能です。詳しくは、当協会ホームページをご参照ください。



事務局からひとこと

当協会のホームページでは、皆さまの専門領域や経歴等のプロフィールを会員情報として発信しております。内容をご確認いただき、最新情報の掲載にご協力をお願いいたします。原稿をお送りいただければ、ホームページ掲載の情報を更新いたします。

また、受託事業等ご担当の方は、ぜひご掲載いただきますようお願いいたします。

28～29年度の2年間で、更新登録申請時期を迎える会員の方は、15名です。該当される方には、要件充足の見込み等について、事務局より順次確認させていただきます。よろしくお願いたします。

事務局 小山敦美

■発行者：一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

■住所：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1

コラボしが21 4階

TEL: 077-511-1370 FAX: 077-511-1371

email: jsmeca25@jade.dti.ne.jp WWW: <http://www.shiga-smeca.net/>

■交通：○京阪電車・石場駅より徒歩3分

○大津駅からバス「びわ湖ホール」又は「商工会議所前」下車徒歩2分

